配 付 資 料

令和７（2025）年５月 20 日
文化振興課

～温泉にアートがあるということ～「美作三湯芸術温度２０２５」開催

県では、今年度、美作三湯（湯原、奥津、湯郷温泉）を中心に展開する３年に一度の回遊型アートイベント「美作三湯芸術温度２０２５」を、次のとおり実施しますので、お知らせします。

今回で４回目となるこのイベントは、県内外から過去最多３１名のアーティストが参加し、美作三湯の宿泊施設等２７か所に、地域の魅力を引き立てるような作品の制作・展示を行います。

記

１　開催期間
令和７(2025)年８月２９日(金)～１２月７日(日)＜101 日間＞

２　開催場所
美作三湯（湯原温泉、奥津温泉、湯郷温泉）

３　主催
岡山県

４　キュレーター
奈義町現代美術館　館長　岸本　和明（きしもと　かずあき）

５　概要、参加アーティスト及び宿泊施設等
裏面のとおり

６　その他
今後も詳細が決まり次第、プレス発表を行います。

＜参考＞ 過去の開催概要

（１）開催時期・日数

	開催時期	日数	来場者数
第１回(2016)	2016.3.20(日)～6.30(木)	103	105,000 人
第２回(2019)	2019.10.5(土)～2020.1.13(月・祝)	101	118,000 人
第３回(2022)	2022.8.27(土)～12.4(日)	100	124,000 人

（２）参加旅館・施設、アーティスト

	参加旅館・施設数				参加アーティスト数
	合計	湯原	奥津	湯郷	
第１回(2016)	２２	８	４	１０	１６人
第２回(2019)	２５	８	７	１０	２４人
第３回(2022)	２５	１０	５	１０	２６人

～温泉にアートがあるということ～

美作三湯芸術温度２０２５
（みまさかさんとうげいじゅつおんどにせんにじゅうご）

○概要

美作三湯の宿泊施設等２７か所に、第一線で活躍する県内・外３１名の気鋭のアーティストを招き、その作品の制作や展示を通して、この場所でしか味わうことができない、温泉地での新しい文化価値の創造と発信を行います。

「美作三湯芸術温度」には、温泉のお湯の温かさ、温泉宿で受けるあたたかいおもてなし、アート鑑賞した後の感動や発見など、実際に体感することで得られるさまざまな感覚を“温度”という言葉に託し、訪れる人にこの温度を感じてもらいたい、そのアート作品から新しい感動や発見をしてもらいたい、という思いが込められています。

アーティストたちの感性や創造力と美作三湯地域の歴史や文化とがシンクロしていくことで、三湯の持つ奥深い魅力の世界へと訪れる人を誘（いざな）い、地域や人との出会いや交流といった新たな関係の場が生まれ、ここでしか体感できない新しい楽しみ方が、訪れた人々の心を惹きつけ、癒してくれます。

平成２８（2016）年から３年に一度開催しており、今回が４回目の開催となります。

○開催期間

令和７（2025）年８月２９日（金）～１２月７日（日）＜101 日間＞

○参加アーティスト（５０音順）※下線部は、今回が初参加のアーティスト

太田　三郎（美術家）、小野　耕石（版画家）、樫尾　聡美（染色作家）、
片山　高志（画家）、北川　太郎（彫刻家）、ぐしけん　しおり（絵描き）、
胡桃澤　千晶（美術家）、児玉　知己（画家）、柴川　敏之（美術家）、
染谷　悠子（画家）、高橋　直宏（彫刻家）、高本　敦基（美術家）、
田代　卓（イラストレーター）、田渕　智也（画家）、寺本　明志（画家）、
徳持　耕一郎（彫刻家）、中島　麦（画家）、波賀野　文子（画家）、長谷川　さち（彫刻家）、
花房　紗也香（画家）、原　游（美術家）、原　倫太郎（美術家）、
藤沢　まゆ（染色画家）、藤田　雅也（彫刻家）、藤原　裕策（美術家）、松岡　徹（彫刻家）、
松村　晃泰（彫刻家）、三橋　直人（写真家）、森本　啓太（画家）、森山　知己（画家）、
山部　泰司（画家）

○参加宿泊施設等（５０音順）※下線部は、今回が初参加の施設

《湯原温泉地区》（１２か所）
我無らん、元禄旅籠 油屋、さつき荘、下湯原温泉ひまわり館、八景、プチホテルゆばらリゾート、松の家 花泉、湯快感 花やしき、湯の蔵つるや、湯原国際観光ホテル 菊之湯、ゆばらの宿 米屋、湯原ふれあいセンター

《奥津温泉地区》（５か所）
池田屋 河鹿園、米屋倶楽部 奥津、花美人の里、道の駅奥津温泉、名泉鍵湯 奥津荘

《湯郷温泉地区》（１０か所）
季譜の里、花の宿 にしき園、ふくます亭、ポピースプリングス リゾート＆スパ、
やさしさの宿 竹亭、ゆのごう館 Will be、湯郷グランドホテル、ゆのごう美春閣、
リゾートイン湯郷、和モダンなお宿 かつらぎ

※参加アーティストがどの宿泊施設等で制作・展示するかは、現在調整中です。